

◎ 介護保険料
県下一高いが

問 理解が得られるよう、市民の気持ちにそった説明が必要ではないか。

答 要介護の認定者が多く、高齢化率が低いなど様々な要因があり高くなっている。広報などで解説したい。

◎ 待機児童ゼロは
可能か

問 数値目標を入れた整備計画を立てる考えは。

答 24年度当初には、定員枠を220人拡大する予定。これにより、待機児童がなくなる計画である。さらに細かな分析を加え、数値の精度を高めたい。

◎ 公民館は
どうあるべきか

問 コミュニティーの拠点として、様々な活動が行われている。今後目指すべきところは。

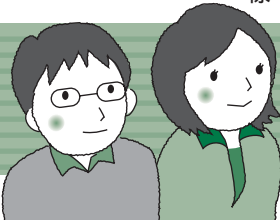
答 市民が集まり、地域のコミュニティをより活性化するための拠点が、今後の公民館のありべき姿だと思う。また、社会教育の観点からもその機能を十分果たすべきと考える。



様々な活動が行われている公民館

市政に対する一般質問

よりよいまちづくりをめざして



◎ 地球温暖化防止へ市も責任を果たすべき

問 市の環境基本計画での市内の温室効果ガス排出削減目標(平成30年度)は、あまりにも低い目標ではないか。

答 より現実性のある目標とするため、18年度の排出量を維持することとした。今後は、状況の変化を的確にとらえ、国の目標と照らしながら、中間見直しの際には再検討すべきと認識している。

問 公共施設へ太陽光発電システムを積極的に設置すべきではないか。

答 メロップラザや中遠クリーンセンターの余熱利用施設など公共施設でも導入することを計画している。

問 一般家庭への太陽光発電システム普及をはかるため、市補助金(現況1kw1万円・上限4万円)の増額が必要ではないか。

答 国では、補助制度を復活させ、売電による買い取り価格の引き上げも検討している。当市でも、助成制度の充実について検討していきたい。



月見の里記念館に設置された太陽光発電